

ルート 1: セントポールの丘ルート

マラッカ川を挟んで東側は、ポルトガル時代の宗教建築や要塞、オランダ時代の商業施設跡が残る歴史地区。日本でもなじみの深いザビエル像やオランダ時代の赤い建物が印象的なエリアをめぐる。

オランダ広場周辺

セントポールの丘

スタート



キリスト教会

オランダ時代に建てられた教会。

徒歩 1分



スタダイス

旧オランダ総督の住居。現在は歴史博物館となっています。マラッカの歴史を知るためには必見の博物館！

徒歩 15分



セントポール教会跡とザビエル像

ポルトガル時代の教会跡には墓石が配置されています。中には日本人のものと思われるものも。教会の前には布教に尽力したフランシスコ・ザビエル像が教会を見守ってます。

ビューポイント!

セントポールの丘への坂と階段は少しキツイですが、上までのぼるとマラッカの町が一望できます！風も気持ち良いので頑張ってください!!

徒歩 15分



サンチャゴ砦 (アファモサ)

ポルトガル時代に作られた砦の一部。今は大砲とともにひっそりと町を見守っています。

徒歩 3分



マラッカスルタンパレス

マラッカ王国時代の王宮を復元したもの。現在は文化博物館で、内部にはマラッカ王国時代の様子なども展示されています。

徒歩 5分



マラッカタワー

マラッカの町を一望できるタワー。地上で乗車し、頂上まで到達した後は回転しながら下降します。

!!ワンポイントアドバイス!!

せっかくだからしっかり町あるきたーい!! でも日中は 30 度を超える暑さ。カフェでお茶したり、休憩を挟んだり、自分のペースで歩きましょう